

# らぶらす

## ライブラリーニュース Vol.24



### パパの子育て

世田谷のまちなかでは、お父さんが子どもを抱っこしたりベビーカーを押している姿をよく見かけます。バスや自転車で子どもを送ったり、公園で遊んだり。らぶらすに父子で遊びに来る方も目立つようになりました。家庭内の家事・育児・介護などにかかる時間の現状をみると、女性では「2～3時間くらい」「4～5時間くらい」が上位を占め、一方、男性では「1時間くらいまで」「ほとんどしない」で8割以上になります※。しかし、子育てにもっと時間を費やしたいお父さんも多いでしょう。らぶらすでは父親の子育てやワーク・ライフ・バランスに関する図書資料、絵本も多数そろえています。情報・交流コーナーには絵本コーナーがあり、子どもがくつを脱いで過ごせるスペースを設けています。休憩や、お父さんから子どもへ読み聞かせの場としてもご利用ください。

※「男女共同参画に関する区民意識・実態調査」(平成26年度 世田谷区)



『ダブルシフト  
パパの子育て奮闘記』(DVD)  
マリア・エッセン 監督  
2005年 スウェーデン

#### 『ふたりは同時に親になる』

##### 産後の「ずれ」の処方箋

狩野 さやか 著  
猿江商會



産前産後に女性が直面する環境変化は、職場でいえば“ストレスの高いオーバーワーク状態”だという。ママの悩みを「個人の問題」として片づけず、パパが同時に親になるため、育児初年度の「傾向と対策」を示し、自分たちのスタイル構築を促す。

#### 『忙しいパパでもできる！』

##### 子育てなんとかなるブック

石坂 丈一 著  
ナナ・コーポレート・コミュニケーション



父親の育児参加率は決して高くなく、と痛感している石坂丈一・町田市市長による3人の子育て経験を綴った一冊。父親による「休日親子クッキング」のすすめ、「父子のお出かけには救いの手がたくさん」など、「なんとかなる」豊富な実例を紹介する。

#### 『〈オトコの育児〉の社会学』

##### 家族をめぐる喜びととまどい

工藤 保則/西川 知亨/山田 容 編著  
ミネルヴァ書房



夫婦・親子・社会における<オトコの育児>を、「性別役割分業とケア労働」「あそびと身体」などの13章にわたって考察。各章に「けいけんする」「ひろげる」「かんがえる」「ふりかえる」の4項目を設けて、育児のリアリティを伝える。

### [パパの子育てに関連する図書・資料]



『男が育児を取ってわかったこと  
DOCTOR IKUMEN』  
池田 大志 著  
セブン&アイ出版



『家族ほど笑えるものはない』  
カフカ ヤマト 著  
KADOKAWA



『オランダ流ワーク・ライフ・バランス  
「人生のラッシュアワー」を生き抜く人々の技法』  
中谷 文美 著  
世界思想社



『共働き子育てを成功させる  
5つの法則』  
普光院 亜紀 著  
集英社

#### 利用案内

##### らぶらす資料コーナー(ライブラリー)へようこそ!

- ◆らぶらす資料コーナーでは、およそ1万9千点の書籍やDVD、行政資料などを所蔵しています。
- ◆運転免許証や健康保険証など、住所とお名前の確認できる書類をお持ちいただければ、その場で利用者登録ができます。◆1回につき3点まで、2週間の貸出が可能です(AV資料1週間まで)。
- ◆貸出中の場合は予約ができます。◆らぶらすのホームページから図書・資料が検索可能です。

らぶらす開館時間 9:00-22:00

図書貸出時間 9:00-21:30

休館日：毎月第3月曜日(祝日の場合はその翌日)及び年末年始



# 新着図書から

## 『21世紀の女性と仕事』

大沢 真知子 著  
左右社

なぜ経済が発展すると、女性の社会進出が進むのか。女性の社会進出は家族形成にどのような影響を与えるのか。どのような法制度が男女平等の扱いを支えているのか。結婚のあり方の変容と少子化、職場のセクシュアル・ハラスメント防止と法、女性の人事管理などの章を通して、女性と仕事、社会のあり方を考察する一冊。

働く女性



『女と仕事「仕事文脈」セクション』

仕事文脈編集部 編  
タパブックス



『犬房女子 犬猫殺処分施設で働くということ』

藤崎 童士 著  
大月書店

## 『活動報告 80年代タレント議員から162万人へ』

中山 千夏 著  
講談社

政治は、女にとって重大である。私個人にとって重大である。子役から芸能活動を始めタレント議員へ、そして現在70歳になった中山千夏が、今も静かに戦い続けている。社会にはびこる多様な差別をなくすべく立ち上げた〈おんな組いのち〉の活動、原発反対運動など、女の50年にわたる魂の活動の報告。

女性と政治



『激震！セクハラ帝国アメリカ』

町山 智浩 著  
文藝春秋



『少しだけ「政治」を考えよう！』

島村 輝／小ヶ谷 千穂／渡辺 信二 編著  
松柏社

## 『私の少女マンガ講義』

萩尾 望都 著  
新潮社

「少女マンガの神様」と呼ばれる萩尾望都。イタリアで行った「戦後の少女マンガ史」から始まる講義の完全収録と、少女マンガの魅力や自作の「創作作法」のほか、原発事故をテーマとした「なのはな」や「ポーの一族」の新作「春の夢」をめぐる深い思いを語るインタビューなどをまとめた一冊。萩尾作品の魅力を再確認できる。

文化の中の女性



『身体と感情を読む イギリス小説』

武田 美保子 著  
春風社



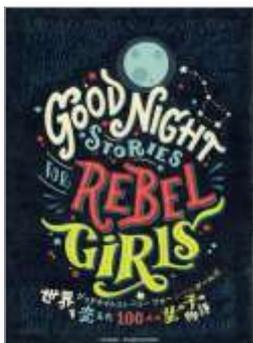
『ジェンダー写真論 1991-2017』

笠原 美智子 著  
里山社

## 絵本

### ■『世界を変えた100人の女の子の物語』

エレナ・ファヴィツリ／フランチェスカ・カヴァッロ 文  
河出書房新社



大統領、科学者、社会活動家…。夢をもち、自分の力を信じて道を切り開いた、世界中の100人の女性の実話に、女性イラストレーター60人によるイラストが魅力を添える。クラウドファンディングで新刊史上最高額を集めた話題の書。

## コミックス

### ■『しんどい母から逃げる!!』

いったん親のせいにしてみたら案外うまくいった!!

田房 永子 著  
小学館



親、先生、身近な人に否定されて生きてきた人へ。大人になっても溜まったままの心の毒を「母がしんどい」(2012年)「キレル私をやめたい」(2016年)の著者がどのように母親と距離をとり、解毒していかを描いたコミックエッセイ。

## DVD

### ■『セクシュアルハラスメント』

考えよう! ハラスメント vol.3』

アトリエEM 制作・著作



被害者・加害者にならないための方策と、事業主の義務であるセクシュアルハラスメント対策を解説。職場の中で、慣習によるセクハラが放置されている現実を見直し、改善して、働きやすい職場環境を整える方法を考える。



らぶらすHP



Facebook



Twitter